

# バリ取り機をお探しではありませんか？

ブロー成形工場での新規購入、買い替え、緊急対応に！



簡易型ですので、常時お使いの場合は2号機又は3号機をご利用下さい。  
※画像は受注品の一例です。製作品は画像と異なる場合があります。

ブロー成形で、パリソンを挟んだ金型からはみ出る部分はバリ(ロス材)として除去します。捨て袋(容器口)部の簡易型カット機を3機種モデル化し、「キリマルシリーズ」として販売します。

## ◆「キリマル1号機」の特徴と仕様(受注生産)

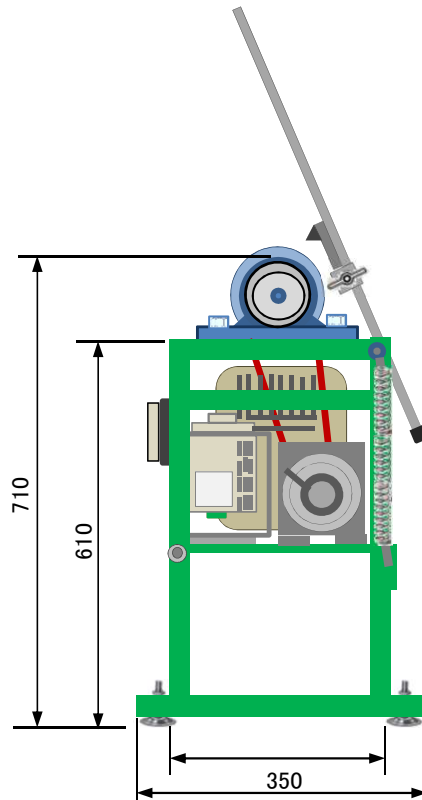
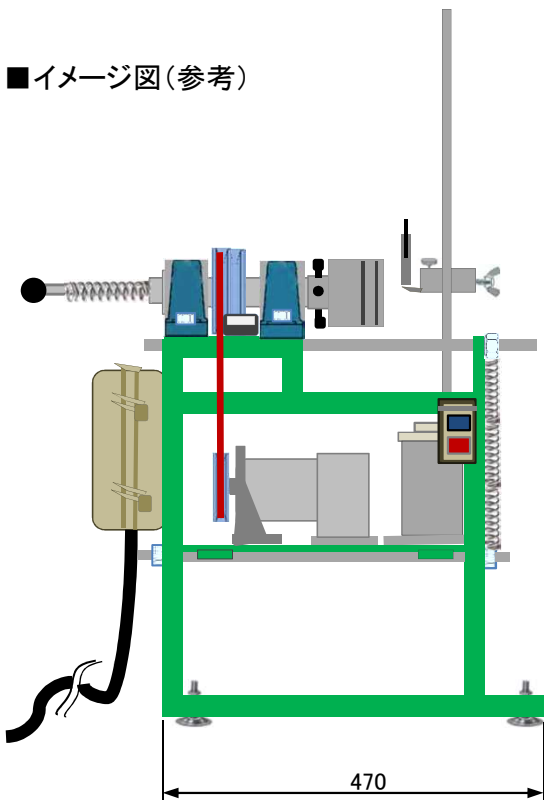
- どなたでも使えるベーシック型。操作も簡単です。
- 容器の袋部分を治具に挿入し、カッターハンドルを上から下へ降ろすと治具が回転します。容器の切断部分に刃を当ててカットします。
- カット後は、玉型(黒色)グリップのついたシャフトを手で押し出すと、治具内の袋バリが排出されます。
- 電子カウンターを取付てあるので、計数管理が正確に行えます。
- スピードコントローラーはデジタル表示と設定ダイヤルを搭載。作業に応じて調整が可能です。

外形寸法	W470×D350×H710(ピローまで)mm
枠材質	鉄アングルL30×30×3tmm
仕上げ	吹き付け塗装
電源	AC100V 50/60Hz
電源コード	3m
付属品	モータ(40W) & コントローラー、電子カウンター

※容器の治具はお客様ご負担になります。

※修理対応については、返送による御見積とさせていただきます。

## ■イメージ図(参考)



製作までの流れ

1. お問い合わせ

2. 仕様の打合せ

3. 仕様確認

4. ご注文・入金確認

5. 製作後発送

# もう1台バリ取り機があれば助かるのに！？

ブロー成形時、金型からはみ出る捨て袋(ロス材)部の簡易カット機。  
 エアコンプレッサと接続することで、自動でバリを排出します。  
 タイマー設定で、作業に応じたモータと排出時間を設定できます。  
 どなたでも簡単にカットすることができます。



滑らかな切り口に仕上がります。



## ◆「キリマル2号機」の特徴と仕様(受注生産)

※事前に刃先位置は治具に容器を挿入して確認します。

※エアコンプレッサホースを本機に接続し、使用可能な状態にします。

- 小型軽量タイプ。椅子に座って作業ができる高さです。
- 治具に容器の捨て袋部を正しい位置に挿入します。
- スイッチONの状態から、黒いボール球の付いたカッターシャフトを押し出すとモータが回転します。
- カッターで切断された容器は下に落下し、その後に治具内に残った袋バリが自動排出され落下します。
- モータ時間とバリの排出時間を調整することができるので、作業時間の目安管理ができます。
- 付属のデジタルカウンターで、カット数の管理ができます。手動のアナログカウンタをご用意いただければ、不具合のカウントもでき、その差で成形総個数の計算管理ができます。

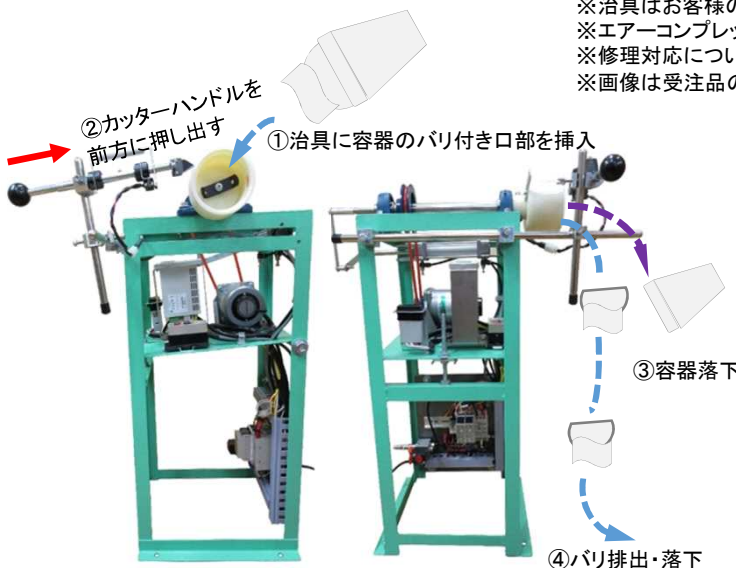
外形寸法	W350 × D360 × H700mm(アングル枠) プーリーまでの全高: 790mm
材質・仕上げ	鉄アングルL30 × 30 × 3tmm 吹き付け塗装仕上げ
ベルト調整幅	20~100mm 中間棚の片側の上下移動により調整
制御盤寸法	300 × 300mm
電源	AC100 50/60Hz MAX1600rpm
付属品	エアバルブ、シリンダー、カウンター、モータ、 モータ時間タイマー、バルブタイミングタイマー プーリー、ベルト、パワーサプライ、ピロー(2)

※治具はお客様のご負担になります。

※エアコンプレッサはお客様にてご用意ください。

※修理対応については、返送による御見積とさせていただきます。

※画像は受注品の一例です。製作品は画像と異なることがあります。

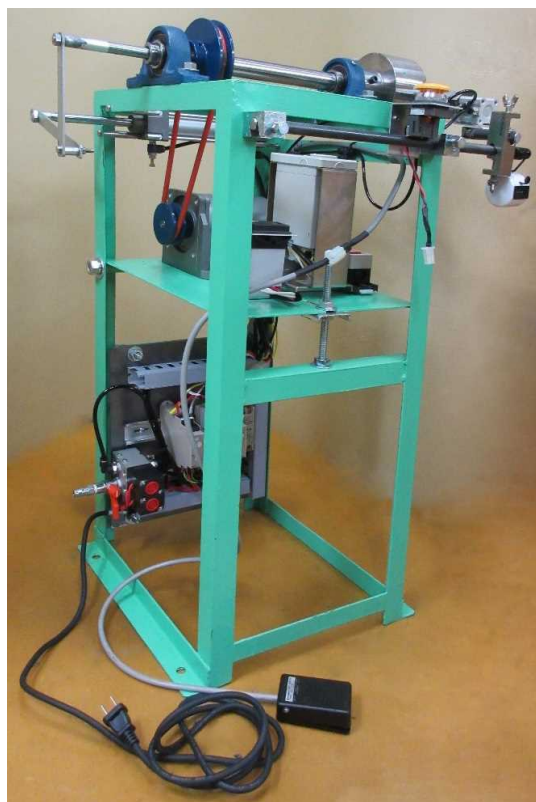


## ■使用方法

- ① エアコンプレッサホースをバルブに接続します。
- ② タイマー時間を設定します。  
例: モータ時間/2秒、排出時間/3.5秒
- ③ カウンターを「0」に合わせます。
- ④ バリのある容器の口部分を治具に挿入します。  
このとき、カッターの刃がバリ切りの正しい位置に接するかの確認をし、位置決めしておきます。
- ⑤ 電源スイッチをONにします。
- ⑥ 黒色グリップハンドルを押し出すと、モータが回転し、2秒間治具が回ります。
- ⑦ カッターの刃を切り取るバリに合わせて切断します。  
最初に容器が落下し、切断後3.5秒後にバリを治具から排出・落下させます。
- ⑧ 切断した個数はカウンターに表示されます。

# フットスイッチを踏みますか？ ボタンを押しますか？

- ◆ブロー成形時に金型からはみ出る捨て袋(ロス材)部の簡易カット機。
- ◆エアーコンプレッサと接続し、治具に容器の捨て袋部を入れるだけ。フットスイッチを踏むと容器の口を自動カットしバリを排出！手動スイッチでもモータ回転と刃先が動き、自動でカットとバリ排出。
- ◆モータ時間と排出時間をタイマー設定、作業時間の目安管理ができます。
- ◆どなたでもすぐに使え、操作も簡単。経験年数など不要です。



※画像は受注品の一例です。製作品は画像と異なることがあります。

## ■「キリマル3号機」の特徴と仕様(受注生産)

※事前にエアーコンプレッサホースを接続し、刃先の位置を確認し、使用できる状態にしておきます。

- 軽量で移動も楽々。椅子に座ったままで作業もOK。
- 治具に捨て袋部を正しい位置に挿入します。
- 事前にフットスイッチを使うか、手動スイッチ(黄色)を使うかを決め接続します。スイッチONの状態から、フットスイッチ又は手動スイッチを操作すると、自動で容器の口を切断し、治具内の袋バリを排出します。
- カッターの刃はカット時に自動で押し出され、カット後は保護カバー内に戻ります。
- デジタルカウンタで生産数を、アナログカウンタ(別売)で不具合数を、数量管理できます。

外形寸法	W350×D360×H700mm(アングル枠) プーリーまでの全高:790mm
材質・仕上げ	鉄アングルL30×30×3tmm 吹き付け塗装仕上げ
ベルト調整幅	20~100mm 中間棚の片側の上下移動により調整
制御盤寸法	300×300mm
電源	AC100 50/60Hz MAX1600rpm
付属品	エアーバルブ、シリンダー、カウンター、モータ、モータ時間タイマー、バルブタイミングタイマー、プーリー、ベルト、パワーサプライ、ピロー(2)

※治具はお客様のご負担になります。  
※エアーコンプレッサはお客様にてご用意ください。  
※修理対応については、返送による御見積とさせていただきます。

## ②保護カバー内のカッター



①治具に容器のバリ付き口部を挿入



※イメージ図のため、実際の容器とは異なります

③容器落下

④バリ排出・落下

## ■使用方法

- ①エアーコンプレッサホースをバルブに接続します。
- ②タイマー時間を設定します。  
例: モータ時間/2秒、排出時間/3.5秒
- ③カウンターを「0」に合わせます。
- ④バリのある容器の口部分を治具に挿入します。このとき、カッターの刃がバリ切り正しい位置に接するかの確認をし、位置決めしておきます。
- ⑤スイッチ動作をフットスイッチか手動スイッチか選択し、配線接続しておきます。(接続変更可) フットスイッチの場合、踏み込めばモーターと治具が回り、口のカット後バリを自動排出します。手動スイッチの場合、スイッチボタンを押すとフットスイッチのように同じ動きをします。
- ⑥カット数は自動カウンターで表示します。カットミス場合は付属の手動カウンターで計測します。
- ⑦カッターの刃は自動で突き出され、カット後は保護カバー内に収納されます。